

Kaleidist

株式会社カレイディスト

株式会社カレイディストは、
人が個性を発揮して、互いに尊重し、成長し、貢献できる
インクルーシブな社会を実現します



ミッション・ビジョン・バリュー

ミッション

人が個性を発揮して、互いに尊重し、成長し、貢献できる
インクルーシブな社会を実現します

ビジョン

多様な個性を秘めた人々が組織を支え、組織の未来を創る
ー 私達は、そのことを信じる企業にとって、最も信頼できるパートナーになります

バリュー

積極的に現状にチャレンジし、打破します
多様な個性を尊重し、信頼を築きます
一人一人がより良い未来に向けて貢献できると信じます
顧客に最もインパクトを与えるソリューションを共に構築します

Kaleidist₂





ダイバーシティとインクルージョンとは

ダイバーシティとは

その特徴が目に見える・見えないにかかわらず、
あるグループが特徴の異なる人々で構成されていること



LGBT+



女性



障害者



年齢 / 世代

インクルージョンとは

全ての人が、本来の自分のままで重要な貢献をし、成長し、能力を伸ばし、
目標を達成することができると感じられる状態であること



我々が目指す世界

全ての人が実力を最大限発揮できるよう、
同じ対応をするだけでなく、
特徴にあった対応をすることでインクルージョンを実現する

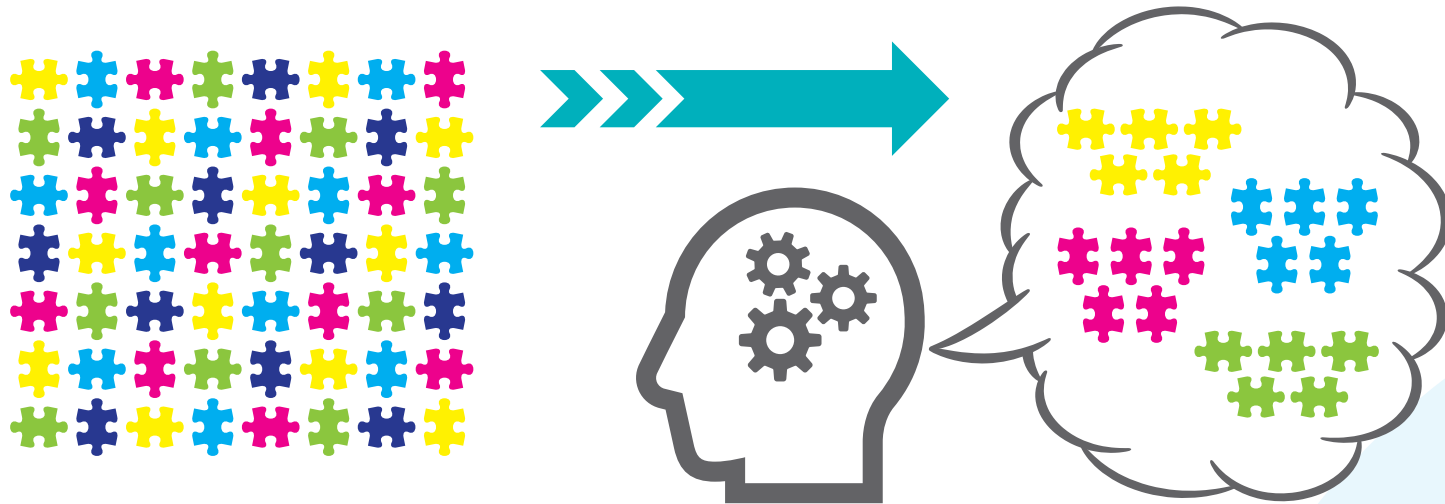




時としてインクルージョンを阻害する無意識の偏見 (アンコンシャスバイアス)

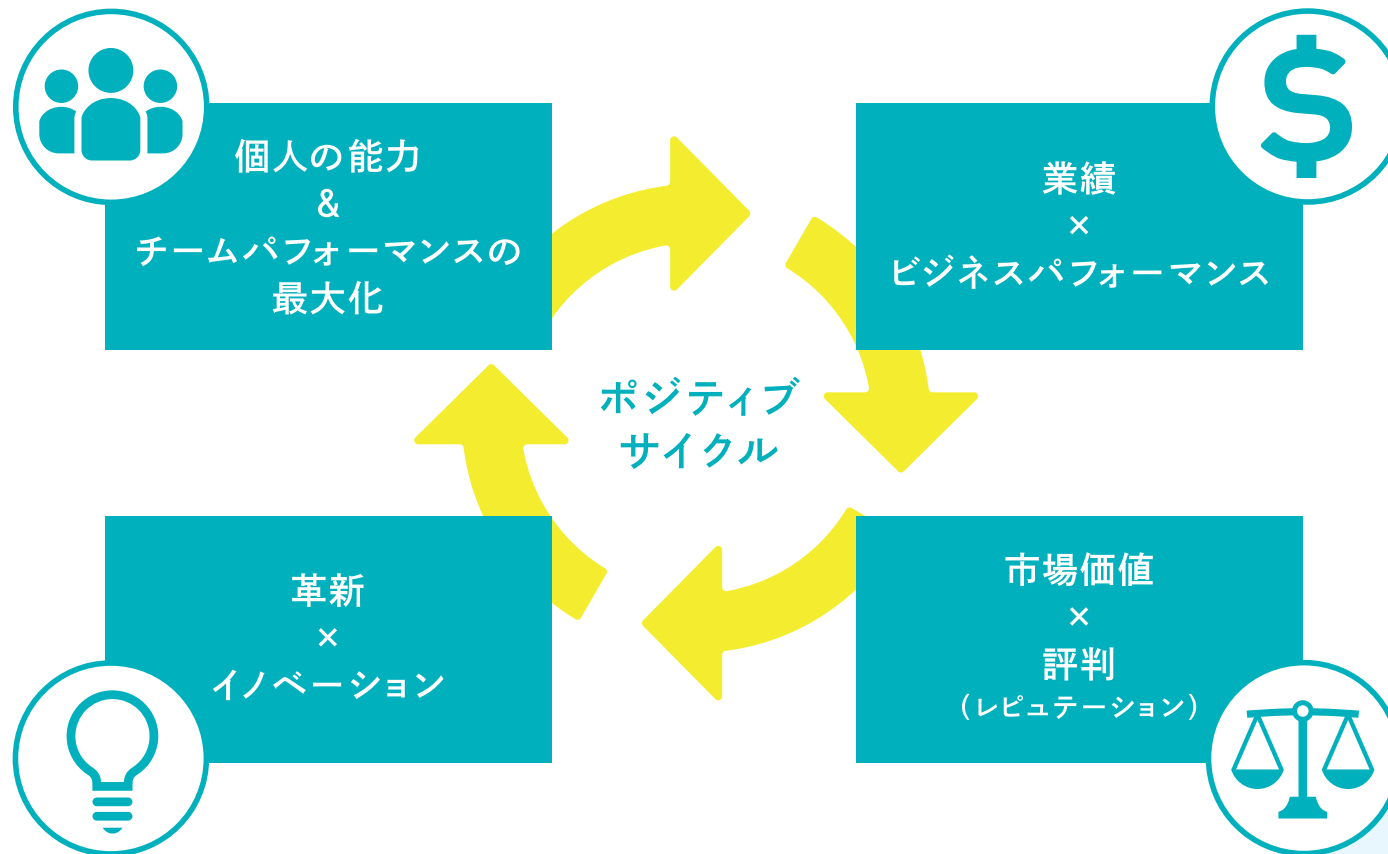
時として、正しい判断を妨げる無意識の偏見。

脳が多量の情報を処理する際に、それまでの経験や社会的背景等を踏まえて自動的に、
便宜的な理解を促そうとする仕組み





ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)戦略は 経営課題として捉えるべき





ダイバーシティ経営、D&I推進戦略などに関する アドバイザー、コンサルティングサービスを提供

3つのメリット

1 外部第三者としての客観的な示唆提供

クライアントの経営戦略を踏まえてD&I戦略の策定に必要な提言をします。
また、国内外のD&Iに精通しているプロの目で、クライアントを取り巻く環境についての
現況・課題の真因を客観的に把握するとともに、解決の方向性を提言します。

2 他社（業界内外、国内外）での経験からの学びの提供

国内外の施策の成功・失敗事例を踏まえ、クライアントにとっての学びを抽出し共有します。
ただし、クライアント自体がユニークな存在であることを踏まえ、事例に拠り過ぎず、
クライアントらしいD&I戦略・施策を創造することも重視します。

3 外部アドバイザーとして経営層との対話を実施

D&I委員会等経営層との対話に必要な応じ参画します。ミーティング時にD&I専門家としての
情報提供をすることはもちろん、アジェンダ準備等において事務局と協働することを通じて、
D&I推進に必要な観点についてのノウハウをクライアント組織内に移植します。

クライアント例

- 大手エネルギー（日系）
- 大手製造（日系）
- 大手住宅建材（日系）
- 大手プロフェッショナルファーム（外資系）
- 大手製薬（外資系）
- 国立大学

・・・等

※実際の支援内容は、ご依頼に応じて完全にカスタマイズします



ダイバーシティとインクルージョンに関する 研修を企画・実施

主な研修テーマ

- D&Iのベーシックコース
個社戦略に特化したD&Iの
ビジネスケース
- 無意識の偏見とその克服法
- 職場にインクルージョンを
実現するリーダーシップ
- スポンサーシップ
- 女性のキャリア戦略
- フレキシブルワークモデル
- セルフブランディング
- コロナ禍のD&I

・・・等



研修フォーマット

- 対面、オンラインにかかわらず、
双方向の学びを重視
 - ◎ 自分事として取り組める演習・
ケーススタディ
 - ◎ 少人数討議を通じ、参加者が
腹落ちすることを目指す
- 事前アセスメントツール
- 事前学習用オンデマンド動画

研修ターゲット

- 経営層・管理職層
- ハイポテンシャルな女性社員
- 一般社員

クライアント例

- 大手化学（日系）
- 大手メディア・サービス（日系）
- 大手製造（日系）
- 大手生命保険（日系）
- 大手プロフェッショナルファーム
（外資系）
- 大手 IT（外資系）
- 大手製薬（外資系）
- 国立大学
- 私立医科大学
- 弁護士会

・・・等

ご依頼を踏まえてのカスタムメイドが原則 ●一般マス向けのeラーニングツールの提供は現時点では行っていない



代表者紹介

塚原 月子

株式会社カレイディスト 代表取締役



運輸省(現国土交通省)、ボストン・コンサルティング・グループ、カタリスト・ジャパンを経て2018年2月より現職。

ダイバーシティ&インクルージョンの領域における専門家として、経営戦略とマッチしたD&I戦略の策定、組織課題の特定、行動計画の策定支援などを中心とするアドバイザリー、コンサルティングを行うほか、リサーチの実施、研修・講演サービスの提供、イベントの企画など従事。米国に本部を置くCatalyst Inc.の日本での活動をサポートするアドバイザー。

2019年G20の公式エンゲージメントグループであるW20の日本運営委員会事務局長を務めたのち、2020年よりG20の信任のもと新たに立ち上げられたEMPOWER(ビジネスにおける意思決定層への女性参画を推進するためのG20民間セクターアライアンス、日本は副議長国)の日本共同代表を務める。

30% Club Japanに立ち上げより関わり、現在意思決定メンバーの一人。

グローバルの非営利活動の一つであるGDEIB(グローバル・ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン・ベンチマーク)策定のエキスパートパネルの一人。

自身も3児をもつ母親として、育児と仕事の両立を図るべく、働き方改革を実践中。

ダートマス大学タック経営大学院修士(MBA)、東京大学経済学部卒業。

Kaleidist.



エグゼクティブ アドバイザー

二木 桂子

株式会社カレイディスト



ボストン・コンサルティング・グループ、レミー・ジャポン、ジョンソン・エンド・ジョンソン、カタリスト・ジャパンを経て
2018年2月より現職。

ボストン・コンサルティング・グループでは、ヘルスケア、消費財などの業界を中心に日本事務所及び香港事務所でコンサルティングを実施。
レミー・ジャポンではブランドマネジャーとして、新規ブランドの導入、新たなセグメントでの顧客開拓など、「新領域の開拓」に腕を振るい、
20代でマーケティングマネージャーとしてチームを統括。ジョンソン・エンド・ジョンソン ビジョンケア カンパニーでは、
ワンダーアキュビューブランドシリーズのマーケティングや全ブランドを対象としたオンラインでのトライアルキャンペーンの新たな試みに
チャレンジし、医療従事者向けウェブサイト立ち上げ、マーケティング部門向け研修全般担当、カンパニー経営戦略の立案など多岐にわたる
ポジションを経験しながら、リーダーシップ層の一角を担った。

2015年、カタリスト・ジャパン立ち上げを機にダイバーシティ&インクルージョンの領域を専門の一つとするようになり今に至るが、
中でもこれまでの経験を活かしたリーダーシップ層を展望する女性のためのセルフブランディングや、
女性リーダーシップ候補を育てるネットワーキング、メンター・スポンサー制度の構築支援においては特に定評がある。

ペンシルバニア大学ウォートンスクール経営大学院修士(MBA)、東京大学経済学部卒業。



会社概要

株式会社カレイディストは、人が個性を発揮して、互いに尊重し、成長し、貢献できる
インクルーシブな社会を実現します

会 社 名 株式会社カレイディスト

代 表 者 塚原 月子（代表取締役）

設 立 2018年2月

事業内容 ● ダイバーシティ・マネジメント、インクルーシブリーダーシップ研修の企画・実施
● ダイバーシティ・マネジメント、インクルージョン経営コンサルティング
● 講演、パネルディスカッション等
● 調査研究

住 所 東京都港区麻布十番1-8-11

ウェブサイト kaleidist.com

Kaleidist

11